

2024年度 教育委員会 年間教育計画

クリニカルラダーレベルⅡを目指す人										
	卒後3年目対象		レベルⅡ全員対象							
	ニーズをとらえる力・ケアする力	協働する力	ニーズをとらえる力・ケアする力					協働する力		
	身体面(生活)	チームでの協働	安全	精神面	身体面 (疾患や障がい)	身体面(生活)	身体面 (疾患や障がい) ケアの改善	地域を見る視点	チームでの協働 コミュニケーション	チームでの協働
研修名	訪問看護同行研修 (卒後2.3年共通)	リーダー研修①	医療安全研修 ※3年目看護職員は必須	認知症看護	フィジカル ※3年目看護職員は必須	看護理論研修	看護記録	退院支援研修	ロジカルシンキング 研修 ※3年目看護職員は必須	リーダー研修② ※4年目看護職員は必須
目標	訪問看護師に同行し、在宅療養の現状を学ぶ	リーダーの役割とリーダーシップについて学ぶ	事例KYTを学び、リスク感性を高める	認知症看護に必要な知識を学ぶ	①呼吸のフィジカルアセスメントを学ぶ ②急変に結びつく危険な徴候について学び、急変予測するための力を養う	看護理論と実践を結び付け、根拠のある看護の実践ができる	4側面からの情報収集、アセスメントをし全体像を捉え、標準看護計画を立案する	退院支援・地域連携に必要な知識を学ぶ	論理的に物事を考える方法を学ぶ	リーダーに期待される役割・機能を理解し、リーダーシップを発揮する力を養う
ねらい	①生活者としての利用者を知る ②在宅での介護と環境を知る ③退院指導がどのように継続されているか評価する	①リーダーの役割が理解できる ②リーダーに求められるリーダーシップがわかる ③日々のリーダーの行動がイメージできる	①インシデント事例から安全な看護を実践するための対策を立てることができる (KYTトレーニング)	②認知症に対する理解を深め、認知症のある患者の対応方法がわかる	①呼吸不全のフィジカルアセスメントを理解できる ②急変の前兆を理解し、急変の早期発見・早期対応について理解できる	①看護理論の基礎がわかる ②看護実践を看護理論に結び付けて考えることができる	①個別性のある看護を実践するために4側面の枠組みを理解できる ②標準的な看護を実践するための情報収集とアセスメントのポイントが理解できる ③アセスメントが書ける	①地域包括ケアシステムにおける当院の役割が理解できる ②大田圏域の施設や職種の役割、社会資源がわかる ③事例を通して、退院支援の流れがわかる	①ロジックツリー分析の方法がわかる ②物事を論理的に伝えわかりやすく伝える方法がわかる ③ロジックツリーを用いた問題解決方法がわかる	①リーダーシップを発揮し、日々の実践でリーダー業務が実践できているか振り返り、今後の課題を見いだすことができる
方法	訪問看護同行	講義・グループワーク	講義・グループワーク	講義・グループワーク	講義・演習	講義・グループワーク	講義・グループワーク	講義・グループワーク	講義・グループワーク	講義・グループワーク
講師	各部署の教育担当者 (副看護師長)	教育委員	医療安全管理者 和田美代子看護師長	R6年度認知症対応向上研修講師	院内フィジカル・インストラクター ①森本ちひろ・安井由佳 ②田平絵理奈・森本ちひろ	島根大学 秋鹿都子助教授	記録委員会 川村玲子・岡田百合子	退院支援チーム会 杉谷香・岡直美	教育委員	教育委員
日時	部署間で日程調整 ※2.3年のどちらかで1回実施する	9/ 2 (月) 13:30～14:30 ※この後フォローアップ研修	12/13(金) 14:00～15:00	10/7(月) 14:00～15:00	①呼吸編 6/17(月) 14:00～15:00 ②急変予測編 8/9(金) 13:30～15:00	8/ 20 (火) 9:00～12:00	7/24(水) 13:30～15:00	9 /24(火) 13:30～15:00	1/22(水) 13:30～15:00	11/27(水) 14:00～15:00